

めもろ議会だより

Memuro Town Assembly information



白樺高校2年生が議場体験…………… P 4～P 5

7月臨時会議
佐野副町長再任案など提案事項
2件を原案どおり可決

7月22日に開催された臨時会議では、専決処分の報告2件を受理し、町から提案された議案2件を原案どおり可決しました。
提案された議案等の概要は次のとおりです。

専決処分 2件
・除雪作業中の事故による物損の損害賠償（2件）

副町長の選任
7月31日で任期満了を迎える佐野寿行副町長の再任案を原案のとおり同意しました。
任期は8月1日から4年間です。

補正予算 1件
・一般会計の補正

また、7月10日投票の芽室町長選挙において当選した手島旭町長から、2期目就任に当たり挨拶がありました。

2期目のスタートに当たり

選挙結果について、多数の応援に感謝しつつ、町民の皆さまの声を真摯に受け止めるべきと考えております。1期4年を振り返り、改善する気持ちを2期目に反映してまいります。

また、改めて町長という重責に身が引き締まる思いであり、「対話・信頼・行動」というまちづくりの原点に帰り進めたいと思います。これからは、さまざまな年代・分野・出来事・ニーズに対応できる「総合力」というベースの上に特色ある政策も実現しなければならぬ難しい時代と考え、「自然、農業、食、人」という本町のすばらしい資源を活かしながら、町民の皆さまのご理解とご協力のもとで、ともに輝くまちを創っていく所存です。（一部抜粋）



7月補正予算
補正予算案
原案どおり可決

予算決算特別委員会において「原案のとおり可決すべきもの」と決定し、その後の本会議で可決されました。

一般会計		
項 目	補 正 額	主 な 事 業
総 務 費	0千円	ふるさと納税関連
衛 生 費	36,732千円	新型コロナウイルス対策事業
商 工 費	32千円	元気な商店街づくり支援事業
教 育 費	39,050千円	温水プール維持管理事業
予 備 費	△888千円	
合 計	74,926千円	

審議した議案と各議員の賛否

※早苗豊議長は表決には加わりません。

種 類	議 案 名	議 員 名																審 議 結 果	議 決 日
		黒田 栄継	中田 智恵子	橋本 和仁	堀切 忠	渡辺 洋一郎	梶澤 幸治	立川 美穂	中村 和宏	鈴木 健充	寺町 平一	正村 紀美子	広瀬 重雄	柴田 正博	西尾 一則	常通 直人			
報 告	専決処分について報告の件(その1)	報告事項のため、採決はありません。														受理	7/22		
報 告	専決処分について報告の件(その2)	報告事項のため、採決はありません。														受理			
議 案	芽室町副町長選任につき同意を求める件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	選任同意			
議 案	令和4年度芽室町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決			

議会運営委員会

第4回 7月4日(月)
第5回 7月14日(木)

①自治基本条例(議会部分)を点検しました

自治基本条例は、4年に1度点検をしています。議会の役割、責務、活動や議員の責務についての記載があります。毎年実施している議会基本条例の自己評価を参考に、目的を「達成している」としました。

②今年度もマニフェスト大賞へ応募します

全国自治体議会の優れた取り組みを表彰する、マニフェスト大賞(主催:マニフェスト大賞実行委員会)に今年度も応募することになりました。昨年度は「V S コロナWithコロナへの挑戦」として、コロナ禍での取り組みを提出しました。議会活動に対する客観的評価となる機会であり、内容を整理して応募したいと考えています。

総務経済常任委員会

第4回 7月12日(火)

・地域集会施設再整備について

中伏古と上伏古の設計図が示され、施工に向けて入札が始まります。

・新型コロナウイルス対策
商工業支援事業について

プレミアム付き商品券の販売方法や、事業の概要を質疑しました。

・元気な商店街づくり支援事業について

商工会青年部が主体となり、本通の空き店舗を整備し、イベントやチャレンジショップなどにより商店街の振興につなげる計画が実施されます。

魅力ある商店街づくりを進めている福岡市で先進地視察を行う考えが示されましたが、今後の芽室町の商店街づくりの参考となるよう、視察の効果を期待します。

●町民との意見交換会を開催

7月13日、かしわ福祉館において、4町内会(大町・柏木町・新工町・元町)の各役員の皆さんと、本年2月に総務経済常任委員会から町長に手交した「地域集会施設の再整備に係る提言書」の各項目の具体的な内容について、意見交換を行いました。

提言書は、再整備計画を進めるにあたって町民の想いを聞き取り、地域ごとの事情や特徴を踏まえつつも、不公平感が生じないように共通の方針を示すことが重要としたものです。

参加者には、提言書は町民の想いをくみ取ったものとご理解いただきました。



厚生文教常任委員会

第5回 7月12日(火)
第6回 7月27日(水)

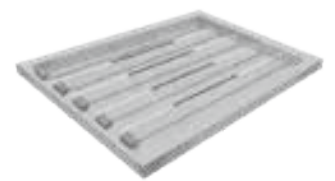
保育所等における空調設備の設置について

町内法人保育所等における空調設備の設置は乳幼児部屋が中心であり、猛暑時期には、空調設備が設置されているスペースに児童を集めるなどの対応がされてきました。町民からも全保育室への空調設置についてご意見をいただいております。

芽室町営水泳プール等整備事業について

町営水泳プールの整備工事及び今後のスケジュールについて調査を行いました。敷地内(テニスコート等)にアスベストの含有が判明したため、除去工事の必要があること、また、世界情勢の影響による空調設備納入の遅れから、供用開始に向けた準備は令和4年度中に終えることが困難になる等の説明を受けました。

供用開始の遅れによる影響や施設使用料の設定等についての質疑を行いました。



町政を問う 4人が登壇 一般質問

一般質問は、議員個人が町の事務の執行状況や将来に対する考え方などを町長などに求め、町が住民のための適切な町政運営を進めているかをチェックするものです。年4回開催される定例会議（6月、9月、12月、3月）で一般質問することができます。



手島 旭 町長



程野 仁 教育長

白樺学園との連携協定事業を実施

今年1月、「芽室町議会ってどんなところ？」をテーマに、「議場体験」の事前学習として議員が授業を行った生徒が議場にやってきました。今回は、2年生となった生徒149人を対象に「議会活動の認知度向上を図ること」を目的に、議場での模擬議会体験を行いました。



今後も、議会活動の認知度向上を図り、若い世代の考えを政策に反映できるよう、活動を継続していきます。



模擬議会体験では、本会議と同様に生徒が議長、議員、町長、町職員の役を務め、「スクールバスの増便について」などの一般質問を行い、町長役の生徒が答弁を行いました。提案された「芽室町内高校生応援給付金支給条例制定の件」では、「一括支給とすることで、額がかさむ出費の際の負担軽減につながる」との反対討論、「支給回数2回に分けることで安定的な高校生生活を送ることができる」との賛成討論を経て、電子表決システムによる採決を行いました。5グループのうち、1グループのみが反対多数で否決する結果となりました。



住民参加を考える 7月20日 公開講演会・議員研修会を開催

議員研修会

「住民参加の新たな視点と手法とは。」

講師 伊藤 伸氏（一般社団法人構想日本総括ディレクター）

当日は、芽室町議員、町内の皆様のほか、広尾町議会議員など42人が参加しました。講演会では、「無作為抽出」を活用した住民参加の仕組みや効果について講話をいただきました。

講演会終了後は、「議会モニタリング制度」について、芽室町・広尾町議員を対象とした交流会に参加いただき、意見交換を行いました。



- ① 健康づくりに取り組まない町民や、特定健診未受診者の背景をどのように分析し、対策を講じているのか。
- ② 健康づくりに無関心な町民の行動変容を促すためには、デジタル活用など、新しい生活様式や多様な住民ニーズに即した方策が必要と考えるが。



立川 美穂 議員

- ① 生活環境や健康づくりに対する意識不足が背景にあると考え、若年層を対象とした健診や運動教室、健康ポイント制度を実施するなど、一定程度定着してきたと考えます。
- ② LINEを活用した子宮・乳がん検診の受付や、AIによる国保被保険者への受診勧奨を行うなど、デジタルを活用した取組を進めています。



手島 町長

一般質問を終えて
立川 美穂



平均寿命の延伸により「人生100年時代」が現実となるに伴い「健康寿命の延伸」が重要となる一方で、国の統計などからは健康づくりに関心を持たない「健康無関心層」と呼ばれる人たちが3、4割程度存在していることが明らかになっています。

芽室町では特定健診受診率が目標に届かない状況が長く続いています。町は受診率向上のためにさまざまな工夫を凝らし取り組んでいます。が、そもそも健康づくりの情報にアクセスしない「健康無関心層」の方々は町の政策の効果が届きにくいと考えます。

多くの方が関心を持つためには、民間企業との連携や歩数アプリの活用、町内地元飲食店とのコラボなど、多くの関係機関を巻き込む健康づくりのムーブメントが必要だと考えます。

- ① 奨学金貸付条例に基づく償還免除の実績に対する評価は。
- ② 現行の奨学金償還免除制度の改善と拡充に対する見解は。
- ③ 奨学金償還免除規定の積極的なPRが必要ではないか？



堀切 忠 議員

- ① 償還免除規定の導入時に想定した免除者の割合25%から大幅な乖離はないと評価しています。
- ② 修学支援制度の実施状況や管内状況を鑑み、実態に即した見直しを心がけていきます。
- ③ 町のホームページや広報誌への掲載など、町内を意識した周知は行っていますが、今後は町外の方への周知方法についても検討していきます。



程野 教育長

一般質問を終えて
堀切 忠



私自身、実家からの仕送りが無かったため、大学1年2年と新聞配達の仕事として働きながら学びました。3年5年は生活費を居酒屋などでのアルバイト代で賄っていました。朝早くからの新聞配達、夜遅くまでのバイトで、次第に授業を欠席するようになり、中退という結果になりました。このような経験を今の若者にさせたくないとの思いで今回質問にとりあげました。

学びたいという若者が、お金の心配なく学べるような環境を作っていくことが、我々大人のやるべきことではないでしょうか？高等教育を受けることは、もちろん自分のためでもあります。が、卒業後、学んだ知識や技術を社会に還元し、皆に利益をもたらすと考えなければいけません。

- ① 小中学校配置計画と現状との整合は？
- ② 通学区域のさらなる弾力化や小中一貫教育制度の導入はあるのか
- ③ 学校施設のあり方について今後の展望は？



正村紀美子 議員

- ① 複式学級となる可能性もあり、すみやかに保護者、地域の方と協議を進めたい。
- ② 現在の「特定地域選択制」を維持するとともに、小中学校の接続に力を入れていきたい。
- ③ 町全体の公共施設のあり方との整合も含め、検討を進めたい。



程野 教育長

一般質問を終えて
正村 紀美子



本町の将来人口推計では、2030年には16,000人台になると予測されています。児童生徒の減少は、小中学校配置計画だけでなく、教育のあり方や施設の活用にまで及びます。人口減少社会であっても、町教育委員会が目指す基本理念を実現するためにはどうしたらよいのか、子どもの利益を最優先に、最善の手法や方策について保護者、地域の方々と十分に協議をし、これからの学校のあり方を導き出すことが求められています。その進展をまずは見守りたいと思います。また、質問した事項の具体的な内容は、今後所管委員会において調査を進め、確認していきます。

- ① 高齢化が進む中、大きな課題である高齢者の「住まい」をどう捉えているのか。
- ② 障がい福祉施策の課題解決に向けた、今後の土地利用を含めた施策推進の展望は？
- ③ 「地域共生社会」実現に向けたこれまでの取組の実績と評価、今後の展望は？
- ④ 福祉ニーズの多様化・複雑化を踏まえた「制度の狭間」の課題解決のために、町としてのどのように体制構築していくのか。



渡辺洋一郎 議員

- ① 高齢者の住まいの確保にはハード面とソフト面が一体となった地域包括ケアシステムの構築と推進が必要と考えます。
- ② 町が策定した計画・方針と整合が図られた、土地利用を進めています。
- ③ 共生型施設ふれあいサロン「なごみ」の開設等、着実に実施しており、今後は新たなニーズや意見を踏まえ、事業内容を精査する必要があります。
- ④ これまでどおり関係部局間の連携と情報共有を図り、重層的支援体制の整備を目指します。



手島 町長

一般質問を終えて
渡辺 洋一郎



「だれもがかけがえのない存在として大切にされるまちづくりを」

今回質問にあたり、たくさんの町民の方、当事者家族・福祉関係事業者の方から、現状や思いをお聞きしました。

「高齢者の住まい」では、公営住宅に住んでいる方への丁寧な情報提供と新たな住宅の確保、介護施設整備、養護老人ホームへの入所措置などについて、要綱の作成などについて提案しました。

「障がい者施策の充実」では、グループホームの整備にあたり災害支援の観点も配慮した土地の選択、当事者や家族のニーズ把握と施策の推進について提案しました。

「多様化・複雑化する福祉ニーズへの対応」では、制度の狭間にいる方の支援体制整備、アウトリーチ型の相談体制、重層的支援体制整備事業への着手、社会福祉協議会などとの連携について提案しました。

すべての町民の方々が、かけがえのない存在として尊重され、人権が大切にされること、住みよくなまちづくりにつながると思います。引き続き、福祉分野に関しては重点的に取り組んでまいります。

議会白書 令和4年7月 延べ11時間55分活動しました！

会 議 名		日時 会議時間	休憩 時間	実質 時間	議 件	傍聴 人数	ネット中継 アクセス数
本 会 議	7 月 臨 時 会 議	7月22日 9:30～10:41	0:55	0:16	1. 専決処分について報告の件(その1) 2. 専決処分について報告の件(その2) 他	2	(95)
全 員 協 議 会		7月22日 10:55～11:34	0:00	0:39	1. 令和3年度第3回モニター会議開催結果の総括について 2. 令和3年度議会費決算について 他	0	(95)
常 委 員 会	総務 経済	7月12日 13:30～14:44	0:02	1:12	1. 地域集会施設再整備について 2. 新型コロナウイルス対策商工業支援事業について 他	0	(74)
	厚生 文教	7月12日 9:30～10:51	0:25	0:56	1. 保育所等における空調設備の設置について 2. 芽室町営水泳プール等整備事業について	0	(74)
		7月27日 13:30～14:36	0:57	0:09	1. 先進地事務調査について	0	2
議 会 運 営 委 員 会	第4回	7月4日 13:30～14:51	0:27	0:54	1. 議会だより7月号の編集について 2. 議会だより8月号の編集企画について 他	0	8
	第5回	7月14日 13:30～14:11	0:01	0:40	1. 令和4年芽室町議会定例会7月臨時会議の運営について 2. 令和3年度議会費決算について 他	0	2
予 算 決 算 特 別 委 員 会		7月22日 9:46～10:35	0:16	0:36	1. 令和4年度芽室町一般会計補正予算の審査について	2	(95)
議 会 広 報 編 集 企 画 会 議		7月27日 16:30～17:00	0:00	0:30	1. 議会だより8月号の校正について 2. 議会だより9月号の編集企画について		
小 計		8:55	3:03	5:52		計4	平均55.6
4町内会と総務経済常任委員会との 意 見 交 換 会		7月13日 18:00～20:00	0:00	2:00	意見交換テーマ 「地域集会施設の再整備について」		※
議 員 会	芽室町議会議員研修会	7月20日 13:30～14:30	0:00	1:00	公開講演会 「住民参加の新たな視点と手法とは。」 講師 伊藤伸氏(一般社団法人構想日本総括ディレクター)		※
白樺学園高校と芽室町議会 包 括 連 携 協 定 事 業		7月15日～21日 10:10～14:40	0:00	5:00	テーマ 「議場体験(フィールドワーク)」		※
小 計		3:00	0:00	3:00			
合 計		11:55	3:03	8:52		計4	平均55.6

ネット中継アクセス数 () 同一日に複数の会議が中継された場合は各会議の合計アクセス数を表示
※インターネット中継を実施しなかった会議



表紙写真
白樺学園高等学校2年生のフ
ィールドワーク。議場シス
テムの
操作中です。

9月定例会議の 御案内

1日	9:30～	初 日
14日	9:30～	一般質問
15日	9:30～	一般質問
21日	9:30～	最 終 日

議会傍聴で
芽室の未来が見える！



インターネット中継は
コチラから視聴できます。
(過去の録画もあります)

団体や多数で傍聴を希望される方は、資料準備のため事前に議会事務局までご連絡ください。(0155-62-9731)

後編 記集



■児童生徒のみなさん、2学期
が始まりますね。夏休み、楽し
めましたか？コロナ禍が続いま
すが、みなさんのパワー全開で
乗りきって欲しい!!
有意義な2学期で
あることを願っ
ています。



中村和宏

■北海道の短い夏が最盛期を迎
え、町民の皆さんも健康で過
でされていることと推察します。
しかしながら、新型コロナウイルス
の第7波にさらされ不安と
不自由な生活を送られているか
と思います。元
気を出して頑張り
ましょう！



広瀬重雄

■昨年度コロナの影響で延期と
なった白樺高生の議場体験も無
事終了。
元気をいただきました。
今後は本来予定の1、3年生の
連携事業に向けて
準備を進めてま
います。



中田智恵子

LINE@

友だちになってね!!
@memuro-gikai2014



芽室町議会の概要を紹介
スマートフォンサイト

▶ スマートフォンサイトを見る



公式 Twitter アカウント
@memuro_gikai



公式 facebook ページ
http://www.facebook.com/memuro.gikai

随時
更新中